EPSON

安全にお使いいただくために

ご使用の際は、必ず添付のマニュアル類をよくお読みのうえ、正しくお使いください。マニュアル類は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出してみられる場所に保管してください。

目次

安全にお使いいただくために 3

安全にお使いいただくために 3
使用・保管上のお願い 16

サポートとサービスのご案内 22

サポートのご案内 22
保証と保守サービスのご案内 23
トラブルチェックシート 25
お問い合わせ先 27

安全にお使いいただくために

取扱説明書および製品には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

絵表示の説明

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

禁止行為を表す絵表示

 禁止	 分解禁止	 接触禁止	 水ぬれ禁止	 水場での使用禁止	 不安定設置禁止	 スプレー使用禁止

指示を表す絵表示

 指示	 電源プラグをコンセントから抜く

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

次のような異常のときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または他マニュアルでご案内のエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

- 煙が出ている、変な臭い、変な音がする。
- 本機内部に水や異物が入った。
- 本機を落としたり、ケースを破損した。

そのまま使用を続けると、感電や火災の原因だけでなく、視力障害の原因にもなります。

お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

異常が生じたとき、すぐにコンセントから電源プラグを抜けるように、容易に手が届くコンセントに接続してください。



電源プラグをコンセントから抜く

サービスマン以外の方は、『取扱説明書』で指示している場合を除き、本機のケースを開けないでください。また、本機（消耗品を含む）の分解・改造は、絶対にしないでください。

内部には電圧の高い部分が数多くあり、火災・感電・事故の原因となります。



分解禁止

天井や壁への取り付け工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われないと、落下によりけがや事故の原因となります。

取り付け工事は、お買い求めいただいた販売店にご相談ください。



指示

プロジェクターの設置金具固定部に、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などが付着するとケースが割れ、プロジェクターが落下し事故やけがの原因となります。

設置金具の調整に際しては、ネジゆるみ止め用接着剤・潤滑剤・油などを使用しないでください。



禁止

安全にお使いいただくために

⚠ 警告	
天吊り金具とプロジェクターの取り付け不備は、プロジェクターの落下事故につながるおそれがあります。天吊り金具は、プロジェクターの取扱説明書で指定されている天吊り固定部すべてを使用して確実に固定してください。また、十分強度のあるワイヤーなどを使ってプロジェクターと金具を固定してください。本機に対応したエプソン指定の金具を使用してください。	 指示
天井、壁、棚の上などの高い場所に設置するときは、プロジェクターの落下を防ぐため、十分強度のあるワイヤーなどを使ってプロジェクターを設置場所に固定してください。	 指示
湿気やホコリの多い場所・調理台、台所や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所に設置しないでください。 火災・感電の原因となることがあります。また、油によりプロジェクターの外装ケースが劣化し、天吊り設置したプロジェクターが落下するおそれがあります。 **外装ケースの劣化・破損によりプロジェクターの落下が想定される環境例** ・油煙が多い場所（工場、調理場所、ご家庭のキッチンなど） ・溶剤、薬品が揮発している空間（工場、実験室など） ・油、洗剤、薬品などが付着する場所（工場、調理場所、ご家庭のキッチンなど） ・アロマオイルを頻繁に焚く場所（リラクゼーションルームなど） ・イベント演出などのスモーク（油成分以外も含む）や、泡が多い場所（イベント演出装置の周辺など）	 禁止

安全にお使いいただくために

⚠ 警告	
ホコリや塵の多い場所で使用・保管はしないでください。 投写映像の品質が劣化したり、エアフィルターにホコリが詰まって、故障や火災につながることがあります。	 禁止
屋外や風呂、シャワー室など、水や雨のかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で使用・設置しないでください。 火災・感電の原因となります。	 水場での使用禁止
『取扱説明書』に記載されている電源電圧以外は使用しないでください。 指定外の電源電圧を使うと、火災・感電の原因となります。	 禁止
電源コードの仕様を確認してください。 電源コードは、販売国の電源仕様に基づき同梱されています。日本国内で使用する場合には、添付の電源コード以外のものは使用しないでください。 また、同梱した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。海外で使用する場合には、事前に使用する国の電源電圧やコンセントの形状を確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にてお求めください。適切な電源コードを使用しないと、火災・感電の原因となります。	 指示

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

電源プラグの取り扱いには注意してください。



指示

取り扱いを誤ると、火災・感電の原因となります。

取り扱いの際は、次の点を守ってください。

- 電源プラグを加工しない。
- たこ足配線はしない。
- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない。必ず、プラグ本体を持って抜く。

電源プラグにアース線が付いている場合、または電源プラグが3芯の場合は、必ず接地接続を行ってください。



指示

接地接続を行わないと、火災・感電の原因となります。必ず付属の電源コードを使い、コンセント側でアースを取ってください。

電源プラグにアース線が付いている場合は、接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

電源プラグが3芯の場合は、必ず3芯アース付きのコンセントに接続してください。

安全にお使いいただくために

⚠ 警告	
破損した電源コードは、使用しないでください。 火災・感電の原因となります。 取り扱いの際は、次の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない。 • 電源コードの上に重いものを載せない。 • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。 • 電熱器の近くに配線しない。 • 電源コードを束ねたりしない。 電源コードが破損したら(芯線の露出、断線など)、販売店または他マニュアルに記載のプロジェクターインフォメーションセンターにご相談ください。	 禁止
雷が鳴り出したら、電源プラグに触らないでください。 感電の原因となります。	 接触禁止
本機の上に水の入った容器や薬品などを置かないでください。 こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。	 水ぬれ禁止
電源投入後は、絶対にレンズをのぞかないでください。 強い光で目を痛めるなどの原因となります。小さなお子様のいるご家庭では特に注意してください。 また、ルーペや望遠鏡などの光学機器を用いてレンズをのぞかないでください。	 禁止
金属類・燃えやすい物・異物などを本機の吸気口・排気口に差し込んだり、落としたり、近くに放置したりしないでください。 火災・感電・やけどの原因となります。	 禁止

安全にお使いいただくために

⚠ 警告	
本機または電池の入ったリモコンを、窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。 熱による変形や、本機内部の部品に悪影響を与え、火災の原因となることがあります。	 禁止
本機のレンズ・フィルターなどに付着したゴミ・ホコリの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 本機内部が高温になっているため、引火による火災の原因となります。 レンズやエアフィルターなどに付着したゴミ・ホコリの除去には掃除機や手動タイプのエアブロワーをご利用ください。	 スプレー使用禁止
エアダスターや殺虫剤などの可燃性ガスおよび爆発性ガスなどが大気中に存在するおそれのある場所で使用しないでください。 本機内部が高温になっています。 エアダスターや殺虫剤、消臭剤などに含まれる可燃成分がプロジェクター内部に吸いこまれ、引火による火災ややけどの原因となります。 プロジェクターの周囲で可燃性スプレーを使用した場合は、十分に換気を行ってからプロジェクターをご利用ください。	 スプレー使用禁止

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

本機のレンズの前に本や布などを置かないでください。

投写中に投写光を遮ると、光の当たる部分が高温になって溶けたり、やけどや火災の原因になります。また、反射した光でレンズ部が高温になり、本機の故障の原因になることがあります。

投写を中断していても、本機やリモコンの誤操作やスケジュール機能により、本機の電源がオンになり、火災の原因となることがあります。



禁止

⚠ 注意

本機の吸気口・排気口をふさがないでください。吸気口・排気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような場所には設置しないでください。



禁止

- 押し入れ・本箱の中など、風通しの悪い狭いところ。
- じゅうたん・布団・毛布などの柔らかい面の上。
- 毛布・カーテン・テーブルクロスのような布をかけない。
- AV ラックやキャビネット内など換気の悪い場所。
- 暖房器具の付近など、高温になる場所。

底面に吸気口がある機種は、プロジェクターの下に布や紙などを置かないでください。投写中に底面の吸気口に吸着され、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- 本機を密閉した空間に設置しないでください。

密閉した空間に設置する場合は、別途、空調設備、換気設備を設けてください。換気が不十分な場合、排気熱が滞留することで、本機の保護回路がはたらき、プロジェクターが正常に動作しなくなることがあります。

安全にお使いいただくために

⚠ 注意	
荷重に耐えられない場所、ぐらついた台の上・傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。 転倒、落下により本機が破損・変形したり、けがの原因となることがあります。	 不安定設置禁止
本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。 転倒、または本機の破損などにより、けがの原因となることがあります。	 禁止
小さなお子様の手の届くところには、リモコンから取り外した電池を放置しないでください。 小さなお子様が電池を飲み込んだり、ノドに詰まらせることがあります。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。	 禁止
投写中は手や顔を排気口に近づけたり、変形など、熱による悪影響を受けるものを排気口の近くに置かないでください。 排気口から温風が出るため、やけどや変形、事故の原因となります。	 禁止
本機をご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 絶縁劣化等により火災の原因となることがあります。	 電源プラグをコンセントから抜く
本機を移動させる場合は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線をはずしたことを確認してから行ってください。 火災・感電の原因となります。	 電源プラグをコンセントから抜く

安全にお使いいただくために

⚠ 注意	
お手入れの際には、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。 感電の原因となることがあります。	 電源プラグをコンセントから抜く
お手入れの際は濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。 水が中に入ったり、ケースが劣化し割れるなどして感電の原因となります。	 指示
ケーブル類は足などに引っかからないように配線してください。 転倒やけがの原因となることがあります。	 指示
電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品が腐食する原因となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。 • 種類の違う電池・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。 • 『取扱説明書』指定の電池以外は使用しない。 • 電池から液がもれた場合は、もれた液を布などで拭き取り、新しい電池と交換する。もれた液が手や目などに付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。 • 電池がなくなったら電池を交換してください。 • 長期間使用しないときは、電池を取り出す。 • 電池は加熱したり、火や水の中に投げ込まない。 • 極性（＋、－）を正しく入れる。 使用済みの電池は、地域の廃棄ルールに従って廃棄してください。	 指示

安全にお使いいただくために

⚠ 注意	
1年に1度はプロジェクター内部の清掃を依頼することをお勧めします。 長期間、内部の掃除を行わないと、ホコリがたまり火災や感電の原因となります。 1年に1度はお買い上げの販売店または他マニュアルでご案内のエプソンサービスコールセンターに内部の掃除を依頼することをお勧めします（有料となりますのでご了承ください）。	 指示
塩害が発生する場所や、温泉の硫黄ガスなどの腐食性ガスが発生する場所には設置しないでください。 腐食による落下の原因となることがあります。また、本機の故障の原因となることがあります。	 禁止
超音波式加湿器の近くなど、水道水に含まれる塩素やミネラル成分が霧化される場所で使用しないでください。 故障や映像不良の原因となることがあります。	 禁止
初めから音量を上げすぎないでください。（スピーカー内蔵の機種のみ） 突然大きな音が出て、聴力障害の原因になることがあります。 電源を切る前に音量（ボリューム）を下げておき、電源を入れた後で徐々に上げてください。	 指示
投写中に本機の前で発表する場合は、スクリーンに発表者の影が映らない位置など、まぶしさを感じない位置でおこなってください。 投写光が目に入ると、視力障害などの原因となることがあります。	 指示
本機を廃棄する場合は分解しないでください。 国や地域の廃棄ルールに従って廃棄してください。	 禁止

⚠ 注意	
着脱式のレンズカバーがある機種は、レンズカバーを取り付けたまま投写をしないでください。 レンズカバーが発熱し、やけど等けがの原因となることがあります。	 禁止

» 関連項目

- 「ランプに関するご注意」 p.14

ランプに関するご注意

他の警告・注意事項と合わせて、下記の項目にもご注意ください。

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

本機の光源には、高圧の水銀ランプを使用しています。水銀ランプの性質上、振動、衝撃や使用時間の経過によって大きな音で破裂したり、不点灯状態になったりすることがあります。ランプが破裂すると、細かいガラス破片やガスが飛散して、けがの原因になることがあります。次のことを守って安全にお使いください。



指示

- ランプを分解したり、衝撃を与えたりしないでください。
- 使用中は本機に顔を近づけないでください。
- 天吊り設置しているときは、ランプカバーを開ける際に細かいガラス破片が落ちてくる可能性があります。清掃やランプ交換の際には、ガラス破片でけがをしないように、また破片が目や口に入らないように十分注意してください。
- ランプが破裂した場合は、すみやかに換気してください。万一、目や口にガラス破片が入ったときは、直ちに医師の診察を受けてください。

排気口をのぞかないでください。

ランプが破裂した場合、細かいガラス破片やガスが飛散して、けがの原因になることがあります。

万一、ガラス破片が目や口に入ったときは、直ちに医師の診断を受けてください。



禁止

⚠ 注意

使用直後は熱くなっているため、絶対にランプを取り出さないでください。電源を切って『取扱説明書』指定の時間が経過して、ランプ本体が十分冷えるまでお待ちください。



禁止

熱で、やけど・けがの原因となることがあります。

使用・保管上のお願い

故障や誤作動、破損の原因となりますので、次の点をご留意ください。

関連項目

- 「使用・保管時のお願い」 p.16
- 「定期交換部品について」 p.17
- 「ランプについて」 p.18
- 「液晶パネルについて」 p.18
- 「残像（焼きつき）について」 p.19
- 「本機を持ち運ぶ際のお願い」 p.19
- 「海外でお使いになる場合の電源コード」 p.20

使用・保管時のお願い

- 温度が高すぎるところや、低すぎるところでは使用・保管しないでください。また、急激な温度変化も避けてください。

  『取扱説明書』 指定の使用温度範囲、保管温度範囲を守って使用・保管してください。

  本機を保管しておく場合は、乾燥した室内に保管してください。
- 振動や衝撃が伝わる場所には設置しないでください。
- 高圧電線や磁気を発生するものの近くには設置しないでください。

  正しく動作しない場合があります。
- 本機を前後に傾けて投写するときは、 『取扱説明書』で規定している以上の角度に傾けないでください。故障や事故の原因となります。
- 本機を傾けて設置するときは、専用の金具が必要になる場合があります。金具は専門業者にご依頼のうえ、お客様がご用意ください。また、金具は倒れないように設計してください。
- レンズを素手で触らないでください。

  レンズ面に指紋や皮脂が付くときれいに投写できません。レンズの汚れやキズを防ぐため、レンズカバーがあるプロジェクターを使用しないときはレンズにレンズカバーを取り付けてください。

使用・保管上のお願い

- 保管の際には電池をリモコンから取り出しておいてください。
  長期間電池を入れたままにしておくと、液もれなどを起こす原因になります。
- 油煙やたばこなどの煙が当たる場所で使用・保管しないでください。投写映像の品質が劣化することがあります。
- 高出力のレーザー光が投写レンズやカメラレンズに入ると、本体や液晶パネルの故障の原因となります。高出力のレーザー光を使用する環境に本機を設置するときは、レーザー光が投写レンズやカメラレンズに入らない位置に設置してください。レーザー光が入る可能性があるときは、レーザー光を遮断できるもの（透過性・可燃性のないアルミや鉄などの金属板等）で投写レンズやカメラレンズを覆ってください。また、使用の有無に関わらず、保管時はレンズにカバーを取り付けてください。
- 1 年に1 度はお買い上げの販売店または他マニュアルに記載のエプソンサービスコールセンターに内部の掃除を依頼してください(有料となりますのでご了承ください)。
  ホコリがたまると、本機内部の温度が上昇して故障や、光学部品の早期劣化の原因となります。
- プロジェクターの故障により発生した損害について、定められたサービス範囲以外は免責とさせていただきます。

定期交換部品について

ご使用になる環境温度が高い場合や、ホコリ、油煙、たばこなどの煙が多い環境下では、交換サイクルが短くなる場合があります。交換時期や修理費用などについての詳細は、他マニュアルでご案内のエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

使用・保管上のお願い

ランプについて

本機の光源には、高圧の水銀ランプを使用しています。水銀ランプには次の特徴があります。

- 使用時間の経過にともなって、ランプの明るさが低下します。
- 衝撃や傷、使用時間の経過による劣化などで、大きな音を伴って破裂したり、不点灯状態になり、交換時期を迎えます。
- ランプの個体差や使用条件によって、不点灯になるまでの時間にかなり大きな差があります。ランプを交換できる機種の場合は、交換用ランプをあらかじめ準備しておくことをお奨めします。
- 電源オフ直後に電源をオンにする操作を繰り返さないでください。頻繁に電源オフ/オンを繰り返すと、ランプ寿命が短くなるおそれがあります。
- ランプを交換できる機種の場合は、ランプ交換のメッセージが表示されたら、すみやかに新しいランプと交換してください。ランプを交換できない機種の場合は、製品交換のメッセージが表示されたら、すみやかにプロジェクターの使用を中止してください。どちらも、そのまま使い続けると、ランプが破裂する可能性が一段と高まります。

液晶パネルについて

液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、黒い点が見えたり、赤や青、緑などの点が常時点灯することがあります。また、すじ状に色むらや明るさむらが見えることもあります。この現象は液晶パネルの性質によるもので、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

使用・保管上のお願い

残像（焼きつき）について

静止画像や動きの少ない映像を長時間投写すると、その映像が残像として残ることがあります。

この現象は液晶パネルの性質によるもので、故障ではありません。

この現象を軽減するために、以下を行ってください。

- 定期的に投写映像を変える。
- 定期的に投写を中断する。

万一残像が発生した場合は、残像が消えるまで（残像の程度によって異なりますが目安で30 ～ 60 分）黒画面を投写してください。

それでも残像が消えない場合は他マニュアルでご案内のエプソン修理センターへお問い合わせください。

本機を持ち運ぶ際のお願い

- 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
  またすべての配線をはずした状態であることを確認してください。
- レンズカバーがある機種はレンズにレンズカバーを取り付けてください。
- レンズシフト機能がある機種はレンズの位置をホームポジションに移動してください。
- フットがある機種はフットを収納してください。
- ハンドルがある機種はハンドルを持って運んでください。
- 大型機種を持ち運ぶときは『取扱説明書』指定の人数で運んでください。

修理などでメーカーに輸送する場合

本機内部にはガラス部品や精密部品が数多く使われています。輸送の際には、衝撃による故障防止のため、次のように取り扱ってください。

使用・保管上のお願い

- レンズを取り外せる機種では、レンズユニットを取り外してください。レンズユニット取り外し後は、購入時に本機についていたカバーをレンズ装着部に取り付けてください。
- 衝撃が伝わらないように本機の周囲を保護し、堅固なダンボール箱に入れてください。運送業者（宅配業者他）にご相談のうえ、精密機器であることを告げて輸送を依頼してください。

※ お客様が、輸送の際に発生した故障に関する保証はいっさいできかねますので、ご了承ください。

海外でお使いになる場合の電源コード

本製品に付属の電源コードは、電気用品安全法に適合しております。日本国内で本製品を使用する場合は、必ず同梱の電源コードを使用してください。同梱した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。

海外で使用する場合は、事前に使用する国の電源電圧やコンセントの形状を確認し、その国の規格に適合した電源コードを現地にてお求めください。

電源コードをお求めになる場合は、エプソンプロジェクター連絡先リストに記載されている各国の連絡先にご相談ください。

電源コードの一般的な条件

次の条件は各国共通のものです。

- 電源コードは、プロジェクターを使用する国の承認機関による承認マークの付いたコードでなければなりません。
- プラグが、使用する地域のコンセントの形状と合っていなければなりません。

使用・保管上のお願い

国別承認機関もしくは認証マークの例

国名	承認機関もしくは認証マーク	国名	承認機関もしくは認証マーク
アメリカ	UL	ノルウェー	NEMKO
カナダ	CSA	フィンランド	FIMKO
イギリス	BSI	フランス	LCIE
イタリア	IMQ	ベルギー	CEBEC
オーストラリア	SAA	オランダ	KEMA
オーストリア	OVE	日本	PSE
スイス	SEV	韓国	EK
スウェーデン	SEMKO	中国	CCC
デンマーク	DEMKO	シンガポール	PSB
ドイツ	VDE		

サポートのご案内

プロジェクターに関するご質問・ご相談には、以下のサポート窓口でお応えいたします。それぞれの電話番号・アドレスについては、他マニュアルでご確認ください。

- **エプソンのウェブサイト**

  各種製品情報をはじめ、最新のイベントやフェア、サポート案内など、さまざまな情報を満載したウェブサイトです。

- **プロジェクターインフォメーションセンター**

  プロジェクターに関するご質問・ご相談に電話でお応えいたします。

- **エプソンサービスコールセンター**

  プロジェクターの修理に関するお問い合わせ、ご相談に電話でお応えいたします。

- **消耗品のご購入**

  お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクトでお買い求めいただけます。

保証と保守サービスのご案内

本機を快適に、安心してお使いいただくために、次の保守サービスを行っています。

商品名や製品ごとのシリアル番号は、製品を識別するために必要です。シリアル番号が記載されているプレートやラベルがはがされている製品については、修理に応じられないことがあります。あらかじめご了承ください。

» 関連項目

- 「保証書」 p.23
- 「修理を依頼される前に」 p.24
- 「保守サービスのお問い合わせと申し込み先」 p.24
- 「部品の保有期間」 p.24

保証書

本製品に添付されている「保証書」または「仮保証書・お客様情報カード」をご確認ください。保証期間中に万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。

「仮保証書・お客様情報カード」が同梱されているお客様へ：

お客様情報カードに必要事項をご記入の上、ご返送くださると後日、正式保証書がお手元に届きます。正式保証書が届きましたら、内容をよくご覧いただき、大切に保管してください。

保証期間中に万一故障した場合には、正式保証書の記載内容に基づき保守サービス を行います。なお、正式保証書がお手元に届くまでの期間は、仮保証書で対応させていただきますので、仮保証書も紛失しないよう保管してください。

保証と保守サービスのご案内

修理を依頼される前に

「故障かな？」と思ったら、『取扱説明書』の「困ったときに」をご覧いただき、接続や設定に間違いのないことをご確認ください。それでも直らないときは、次の処置を行ってから修理を依頼してください。

ご自分での修理は、大変危険ですので絶対にしないでください。

①本書の「チェックシート」をコピーしてチェックする（**チェックシートは、修理品に添付してください**）。

②プロジェクターの電源を切る。

③プロジェクターから電源コードを抜く。

保守サービスのお問い合わせと申し込み先

お買い上げいただいた製品の保守サービスについては、カタログもしくはエプソンのウェブサイトをご確認ください。内容やご不明な点については、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ・申し込み先

エプソンサービスコールセンター（連絡先は他マニュアルでご案内しています）

部品の保有期間

当社は、本製品の補修用性能部品（本製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後7年間＊1＊2保有しています。

＊1　2022年3月以前の製造打ち切り 製品は6年間保有

＊2　一部製品は製造打ち切り後10年間保有

トラブルチェックシート

お客様のプロジェクターで発生しているトラブルの症状を正確にお伝えいただくために、お問い合わせ前にコピーしてチェックしてください。

お問い合わせ内容

映像について

□ 電源が入らない
□ 画面に何も表示されない
□ メッセージが出る
　□ 映像信号が入力されていません
　□ この信号は本プロジェクターでは受けられません
□ 青画面（ブルーバック）
□ 黒画面（ブラックバック）
□ 投写映像
□ ロゴ（メッセージは出ない）

映像の色が悪い・暗い

□ 暗い
□ 色が悪い、暗い（ビデオ）
□ 色が悪い、暗い（コンピューター）
□ TV、CRTと色が違う

メニュー

□ メニューが表示できる
　設定 □スリープモード ON
□ 情報　ステータス

映像が切れる・小さい

□ 表示されない部分がある
□ スクリーンサイズよりも小さい
□ 画面が台形に歪む
□ 数ドット欠けている

映像が汚い

□ 画像がぼやける、ピントが合わない
□ 縞模様が入る
□ ちらつく
□ 文字が欠けて見える

音声について（スピーカ内蔵の機種のみ）

□ 音が聞こえない
□ 音が小さい
□ 音が割れる
□ 違う音が出る
□ 接続している機器で音声が出るように設定されていますか
□ 外付けのスピーカ等をつないで音が出ていますか(Audio Out端子がある場合)

メニュー

□ メニューが表示できる
　□ 音声
　　音声入力（　　）
　　音量　　（　　）

トラブルチェックシート

現象を記入してください。

製品名

シリアルナンバー

購入時期　　年　　月

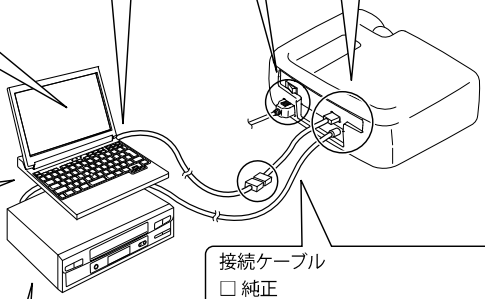
インジケーター
(インジケーターのランプ色、点灯・点滅の状態を書いてください)

電源ケーブル
□ しっかりささっていますか
□ 電源スイッチON（機種による）

接続コネクター
□ しっかりささっていますか
□ 接続している端子名は何ですか
（　　）

接続コネクター
□ しっかりささっていますか

コンピューターの設定
（画面のプロパティ）
□ LCD表示あり
解像度
（　　×　　）
リフレッシュレート
（　　Hz）



□ コンピューター
Win・Mac
メーカー名
（　　）
機種
（　　）
ノート・デスクトップ・一体型
パネル解像度
（　　×　　）
ビデオボード
（　　）

接続ケーブル
□ 純正
□ 延長　　m
商品名（　　）
□ 分配・増幅器
商品名（　　）
□ 切り替え器
商品名（　　）

□ ビデオ機器
ビデオ・DVD・カメラ
メーカー名（　　）
機種（　　）

発生時期　□ 使用前　□ 使用開始直後　□ 使用中
□ その他（～を行うと必ず発生する、など）

発生頻度　□ 常時　□ たまに（　回中　回）
□ その他（～を行うと必ず発生する、など）

お問い合わせ先

国外に持ち出してご使用中に万一不具合のあったときは、下記の連絡先にお問い合わせください。

この連絡先リストは2025年2月現在のものです。

最新の連絡先は各連絡先のWeb Home Pageを参照してください。それらの記載が無い場合はメインのwww.epson.com をご覧ください。

» 関連項目

- 「EUROPE, MIDDLE EAST, TURKEY, AFRICA, AND CENTRAL & WEST ASIA」 p.27
- 「NORTH, CENTRAL AMERICA & CARIBBEAN ISLANDS」 p.29
- 「SOUTH AMERICA」 p.30
- 「ASIA & OCEANIA」 p.30
- 「著作権について」 p.31

EUROPE, MIDDLE EAST, TURKEY, AFRICA, AND CENTRAL & WEST ASIA

ALBANIA : **ITD Sh.p.k** https://www.itd-al.com	**ESTONIA :** **Epson Service Center Estonia** http://www.epson.ee	**LATVIA :** **Epson Service Center Latvia** http://www.epson.lv
AUSTRIA : **Epson Deutschland GmbH** http://www.epson.at	**FINLAND :** **Epson Finland** http://www.epson.fi	**LITHUANIA :** **Epson Service Center Lithuania** http://www.epson.lt
BELGIUM : **Epson Europe B.V.** **Branch office Belgium** https://www.epson.be	**FRANCE & DOM-TOM TERRITORY :** **Epson France S.A.** https://www.epson.fr	**LUXEMBURG :** **Epson Europe B.V.** **Branch office Belgium** https://www.epson.be

お問い合わせ先

BOSNIA AND HERZEGOVINA : **NET d.o.o. Computer Engineering** https://netcomp.rs	**GERMANY :** **Epson Deutschland GmbH** https://www.epson.de	**NORTH MACEDONIA :** **Digit Computer Engineering** http://digit.net.mk
BULGARIA : **Epson Service Center Bulgaria** http://www.kolbis.com	**GREECE :** **Info Quest Technologies S.A.** https://www.infoquest.gr	**NETHERLANDS :** **Epson Europe B.V. Benelux sales office** https://www.epson.nl
CROATIA : **MR servis d.o.o.** http://www.mrservis.hr	**HUNGARY :** **Epson Europe B.V. Branch Office Hungary** https://www.epson.hu	**NORWAY :** **Epson Norway** https://www.epson.no
CYPRUS : **A.T. Multitech Corporation Ltd.** http://www.multitech.com.cy	**IRELAND :** **Epson (UK) Ltd.** https://www.epson.ie	**POLAND :** **Epson Europe B.V. Branch Office Poland** https://www.epson.pl
CZECH REPUBLIC : **Epson Europe B.V. Branch Office Czech Republic** https://www.epson.cz	**PORTUGAL :** **Epson Ibérica S.A.U. Branch Office Portugal** https://www.epson.pt	**DENMARK :** **Epson Denmark** https://www.epson.dk
ITALY : **Epson Italia s.p.a.** https://www.epson.it	**ROMANIA :** **Epson Europe B.V. Branch Office Romania** https://www.epson.ro	**RUSSIA :** **Epson CIS** https://epson.ru

お問い合わせ先

SLOVENIA : **Birotehna d.o.o.** http://www.birotehna.si	**UK :** **Epson (UK) Ltd.** https://www.epson.co.uk	**SERBIA :** **Nepo System d.o.o.** https://neposystem.rs **AIGO Business System d.o.o. Beograd** https://aigo.rs
SPAIN : **Epson Ibérica, S.A.U.** https://www.epson.es	**SLOVAKIA :** **Epson Europe B.V. Branch Office Czech Republic** https://www.epson.sk	**SWEDEN :** **Epson Sweden** https://www.epson.se
SWITZERLAND : **Epson Deutschland GmbH** **Branch office Switzerland** https://www.epson.ch	**Epson Middle East FZCO** https://www.epson.com/eme	

NORTH, CENTRAL AMERICA & CARIBBEAN ISLANDS

CANADA : **Epson Canada, Ltd.** https://epson.ca	**MEXICO :** **Epson Mexico, S.A. de C.V.** https://epson.com.mx	**U. S. A. :** **Epson America, Inc.** https://epson.com/usa
COSTA RICA : **Epson Costa Rica, S.A.** https://epson.co.cr	**ECUADOR :** **Epson Ecuador** https://epson.com.ec	

お問い合わせ先

SOUTH AMERICA

ARGENTINA : **Epson Argentina S.R.L.** https://epson.com.ar	**CHILE :** **Epson Chile S.A.** https://epson.cl	**PERU :** **Epson Peru S.A.** https://epson.com.pe
BRAZIL : **Epson do Brasil** https://epson.com.br	**COLOMBIA :** **Epson Colombia Ltd.** https://epson.com.co	**VENEZUELA :** **Epson Venezuela S.A.** https://epson.com.ve

ASIA & OCEANIA

AUSTRALIA : **Epson Australia Pty. Ltd.** https://www.epson.com.au	**INDONESIA :** **PT. Epson Indonesia** https://www.epson.co.id	**PHILIPPINES :** **Epson Philippines Co.** https://www.epson.com.ph
CHINA : **Epson (China) Co., Ltd.** https://www.epson.com.cn	**KOREA :** **Epson Korea Co., Ltd.** http://www.epson.co.kr	**SINGAPORE :** **Epson Singapore Pte. Ltd.** https://www.epson.com.sg
HONG KONG : **Epson Hong Kong Ltd.** https://www.epson.com.hk	**MALAYSIA :** **Epson Malaysia Sdn. Bhd.** https://www.epson.com.my	**TAIWAN :** **Epson Taiwan Technology & Trading Ltd.** https://www.epson.com.tw
INDIA : **Epson India Pvt., Ltd.** https://www.epson.co.in	**NEW ZEALAND :** **Epson New Zealand** https://www.epson.co.nz	**THAILAND :** **Epson (Thailand) Co.,Ltd.** https://www.epson.co.th

お問い合わせ先

JAPAN : **Seiko Epson Co.** https://www.epson.jp	**VIETNAM :** **Epson Vietnam Company Limited** https://www.epson.com.vn	

著作権について

本書の内容は予告なく変更することがあります。
© 2025 Seiko Epson Corporation
LMP 2026.8 JA